

＜写真 1＞原設計はピンクページのアクセントカラーを壁の 1 面に用いた、明るく温もりが感じられるリビングルーム。黄色のソファはそのままに、相性の良いスカイブルーの色彩をカーテンやクッションカバーに設定したリフォーム案をご提案しました。寒色であるブルー系の色彩を、暖色系の黄色と併せて空間構成することで、すっきりとしたイメージの爽やかな空間に変えることが可能です。ラグマットに用いたウォームグレーも青系統の色彩と相性が良く、空間にまとまりを与えてくれます。

＜写真 2＞黄色い壁紙と赤い椅子の張り地の、ビビットな色彩を基調としたダイニングルーム。床材が濃い色の場合に相性の良いカラーリングと言えます。リフォーム案では壁のアクセントカラーにオレンジ色を用いて、お部屋の雰囲気により明るくなるようなご提案をしました。椅子の張り地は、壁のオレンジ色と相性の良い黄緑色を採用し、アースカラーでまとめられたナチュラルコーディネートに仕上がっています。壁紙の色に併せて、壁の額装の写真や絵を変えることで空間に変化をもたらすことができます。

＜写真 3＞ページの壁紙とイエローページのカーテンで構成された落ち着いたある寝室。リフォーム案では、安眠することに良いとされるラベンダーカラーのカーテンをメインカラーに設定し、壁の一部をパステルブルーに変更しました。ブルー系の色彩は脳を沈静化する働きがあり、紫系の色彩との相性も良いので、寝室に適した色彩と言えます。ベッドリネンに用いたウォームグレーは、白いシーツや枕カバーなどの相性が良く、清潔感のある空間イメージを与えてくれます。



＜1＞リビング・原設計



＜2＞キッチン・原設計



＜2＞キッチン・リフォーム案



＜3＞玄関・原設計



＜3＞玄関・リフォーム案

Feng-Shui Gallery

special edition vol.98

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『リフォームを想定した色彩計画 vol.3』

～壁紙や家具・小物がもたらす空間の変化～

＜1＞リビング・リフォーム案



風水住宅では、経年変化に伴う壁や天井の補修
カーテンや家具の買い替え時にも、色彩のご提案を行っております。
長年生活した空間の色彩に変化をつけることで
心身に大きな影響を与えることが可能です。